

## 【健康診断資料】

### ■（資料1）米国研究班報告の勧告

Evidence の質		勧告ランク
既往歴・業務歴		—
自覚症状・他覚症状		—
身体計測	身長・体重	I、II-2、II-3
	視力	III
	聴力	III
胸部X線	肺がん	I、II-2、II-3
	結核	—
血圧		I
尿検査	尿糖	II-2
	尿蛋白	—
貧血検査 鉄欠乏性貧血		I、II-1、II-2
肝機能検査	AST, ALT, $\gamma$ -GTP	—
血中脂質検査	T-Chol	I、II-2
	中性脂肪	II-2
	HDL-C	II-2、III
血糖		II-2
心電図		II-2

Evidence の質の分類	
I	: 適正な無作為化比較試験
II-2	: よくデザインされたコホート研究または症例対照研究 入前後の時間経過の繰り返し観察。
II-3	: 比較対照はないが劇的な結果を得た介入
III	: 権威者の意見。記述研究、症例報告、専門家委員会の報告

予防的介入の勧告ランク
A : 定期健診に含むべきとする確かな evidence がある。
B : 定期健診に含むべきとする evidence がある。
C : 定期健診に含むべきか否かの evidence が乏しい。 (他の理由で勧告される可能性はある。)
D : 定期健診に含めないとする evidence がある。
E : 定期健診に含めないとする確かな evidence がある。

出典：

平成11～12年度・厚生労働省委託研究労働安全衛生に関する調査研究  
「健康診断の有効活用に関する評価調査研究」最終報告書